新刊書

発行日　令和5年10月16日

青林書院

複雑困難事件と損害賠償Ⅰ

藤村和夫編集代表　山口斉昭･松嶋隆弘･大久保拓也編集

Ａ5判・338頁・定価（本体価格4,500円＋税）/978-4-417-01865-0

複雑困難事件を解決へと導くための指南書！

■３編 11 章に分けて，11 の複雑困難事件の類型を取り扱い，31 の Case を掲載しています。
■研究者と実務家の協働により，解決のための理論と実務を詳解しています。
■基礎 では，損害賠償請求における理論的な問題と基礎的知識を概観して解説しています。

＜第Ⅰ巻目次＞

第１編　総　　論
第２編　民法上の不法行為の損害賠償に関する複雑困難事件
　第１章　一般不法行為における複雑困難事件と損害賠償
　第２章　使用者責任における複雑困難事件と損害賠償
　第３章　責任無能力者の監督責任における複雑困難事件と損害賠償
　第４章　土地工作物責任における複雑困難事件と損害賠償
　第５章　共同不法行為における複雑困難事件と損害賠償
　第６章　保険金請求における複雑困難事件と損害賠償
　第７章　倒産手続における複雑困難事件と損害賠償

編集代表
藤村　和夫

編集
山口　斉昭：早稲田大学法学学術院教授
松嶋　隆弘：日本大学法学部教授，弁護士
（桜川協和法律事務所）
大久保　拓也：日本大学法学部教授

執筆（執筆順）
藤村　和夫:上掲
矢作　和彦:弁護士（矢作・市村法律事務所）
大塚　　直:早稲田大学法学学術院教授
田中　朝美:弁護士
（まほろば総合法律事務所）
渡邊　涼介:弁護士（光和総合法律事務所）
浜辺　陽一郎:弁護士（弁護士法人早稲田大
リーガル・クリニック）
馬奈木　厳太郎:弁護士
（くほんぶつ法律事務所）
青野　博之:駒澤大学法科大学院教授
佐藤　久文:弁護士（外苑法律事務所）
三木　千穂:大阪経済大学経営学部准教授
山口　斉昭:左掲
小島　崇宏:弁護士（大阪 A&M 法律事務所）
松本　幸治:日本大学文理学部講師
安則　亮介:弁護士（ジェノア法律事務所）
吉直　達法:弁護士（吉直法律事務所）
渡邉　知行:成蹊大学経済学部教授
古笛　恵子:弁護士（コブエ法律事務所）
松田　真治:関西学院大学法学部准教授
王　　学士:高岡法科大学法学部准教授
植草　桂子:損害保険料率算出機構損害調査
部損調サポートグループリーダー
山﨑　雄一郎:弁護士（みとしろ法律事務所）
金澤　大祐:弁護士（堀口均法律事務所）

書籍のご案内

（株）民事法研究会

発刊日	書籍名
2023年 9月18日刊	**Q&A任意後見入門〔第2版〕**

A5判・234頁・井上 元・那須良太・飛岡恵美子 著

第２版では、成年後見制度利用促進基本計画や意思決定支援の考え方、任意後見制度と併用される民事信託の基本事項、親族間の紛争を背景とする任意後見の有効性等に関する裁判例とともに、最新の審判申立書の書式・記載例を収録して改訂増補！　財産管理等委任契約、死後事務委任契約、尊厳死宣言、遺言等、任意後見契約を補完し、本人（委任者）の意思を実現する契約・制度も網羅！

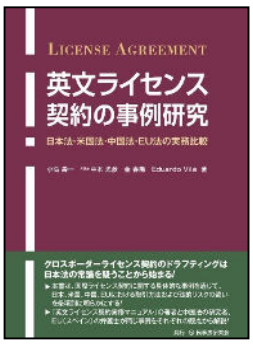
第1章　任意後見制度の概要
第2章　任意後見契約の締結から終了まで
第3章　任意後見人の職務
第4章　任意後見監督人

発刊日	書籍名
2023年 10月20日刊	**メキシコ法務** **――外資規制、許認可、労務、税務から紛争対応までの完全ガイドブック――**

A5判・362頁・TNYグループ 編　堤 雄史・永田貴久・津村亜希子 著

有望な投資先として注目されるメキシコに拠点を有し、多数の法務案件を取り扱う弁護士グループが、多種多様な事業の法規制対応を、法令・裁判例や担当官庁への調査に基づいて徹底解説！　日本企業がメキシコで新規事業を開始するにあたり、メキシコでの新規事業の容易性や可能性を予測することを可能とし、メキシコ進出の促進およびメキシコにおける円滑な事業運営のために、民間企業のニーズの高い分野について正確な情報を収録したガイドブック！

第1章　概 況
第2章　進出形態と法人設立
第3章　会社の運営等
第4章　事業参入と外資規制
第5章　不動産の取得
第6章　労働者の雇用
第7章　知的財産の登録・保護
第8章　紛争解決
第9章　税 務
第10章　競争法上の規制
第11章　汚職に関する規制
第12章　個人情報の保護
第13章　広告に関する規制



発刊日	書籍名
2023年 9月24日刊	**英文ライセンス契約の事例研究** **――日本法・米国法、中国法・EU法の実務比較――**

A5判・388頁・ 小高壽一・中本光彦・金 春陽・Eduardo Vilá 著

クロスボーダーライセンス契約作成のノウハウを示した実務書！　国際ライセンス契約に関する具体的な事例分析を通じて、日本、米国、中国、ＥＵにおける取引方法・法律解釈・法的リスクの違いおよび実務対策を条項別に明示！

第1部　総　論
　第1章　ライセンスとは
　第2章　契約とは
第2部　各　論〈ライセンス条項〉
　Ⅰ　導入部分（Front of the Contract）
　　第1章　当事者（Parties）
　Ⅱ－1　主要条項（Principal Terms）
　　第2章　定義条項（Definitions）
　　第3章　グラント条項（License Grant）
　　第4章　技術支援条項（Technical Assistance）
　　第5章　支払条項（Payments）
　　第6章　帳簿・報告・監査条項
　　（Records, Reports and Auditing）
　Ⅱ－2　特別条項（Special Terms）
　　第7章　販売促進条項（Sales Promotion）
　　第8章　競合禁止条項（Non-Competition）
　　第9章　秘密保持条項（Confidentiality）
　　第10章　グラントバック条項（Grant-Back）
　　第11章　知的財産権侵害への対応条項
　　（Intellectual Property Rights Infringements）
　　第12章　保証・補償条項（Warranties and Indemnifications）
　　第13章　不争義務条項（No Contest）
　　第14章　契約期間・解約条項（Term and Termination）
　　第15章　契約終了の効果条項（Effects of Termination）
　Ⅱ－3　一般条項（General Terms）
　　第16章　不可抗力条項（Force Majeure）
　　第17章　通知条項（Notice）
　　第18章　法令遵守・可分性条項
　　（Compliance and Severability）
　　第19章　譲渡禁止条項（No Assignment）
　　第20章　権利不放棄条項（No Waiver）
　　第21章　責任制限条項（Limitation of Liabilities）
　　第22章　完全合意条項（Entire Agreement）
　　第23章　紛争解決手段条項（Settlement of Disputes）
　　第24章　準拠法条項（Governing Law）
　Ⅲ　末尾部分（Back of the Contract）
　　第25章　末尾文言・署名（Testimonium Clause/Signature）
【資料1】ノウハウ・商標ライセンス契約
【資料2】特許ライセンス契約

書籍のご案内

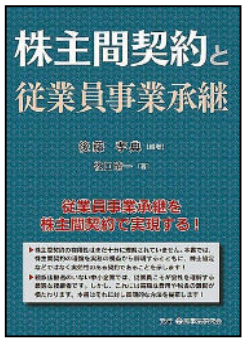
（株）民事法研究会

発刊日	書籍名
2023年 11月20日刊	**会社法の重要問題と実務対応** **――中小株式会社の設立・株式から株主間契約・事業承継まで――**

A5判・435頁・新谷　勝 著

圧倒的多数が小規模閉鎖会社であることを踏まえて構成されている会社法の基本構造、組織と運営等を体系的に検討したうえで、中小会社における経営紛争と訴訟・仮処分、株主間契約、従業員持株制度、事業承継問題を検討・解説！　それぞれの解説では、弾力的な取扱いが求められる中小会社の実情を反映！　議決権制限株式（定款）や株主間契約などの記載例、さらに実務に役立つ裁判例が多く収録されているので、会社法を理解しやすい至便の１冊！

第1編　中小会社と会社法
　第1章　会社法と中小会社
　第2章　特例有限会社と株式会社
　第3章　合同会社と基本構造
第2編　中小株式会社の重要問題
　第1章　株式会社の設立
　第2章　全部譲渡制限株式
　第3章　株式に関する基本問題
　第4章　株券・株主名簿
　第5章　株主総会
　第6章　機関設計
　第7章　取締役の義務と責任
　第8章　資本・会計・新株発行
　第9章　組織変更・組織再編・事業譲渡等
　第10章　解散・清算
　第11章　経営紛争と訴訟・仮処分
第3編　中小株式会社をめぐる重要問題
　第1章　株主間契約
　第2章　従業員持株制度
　第3章　会社法と事業承継



発刊日	書籍名
2023年 10月12日刊	**株主間契約と従業員事業承継**

A5判・256頁・後藤孝典　編著　牧口晴一　著

その有用性が十分に理解されていない株主間契約について、現行法の中で理論的、実務的に解明するとともに、紳士協定などではなく、法的拘束力があり強制執行可能な実効性ある契約であることを詳解！　親族に後継者がいない中小企業において、会社を理解する最適な後継者としての従業員が、高額な費用や税金等の課題を乗り越えて事業を承継するための実務とノウハウを株主間契約の骨子を示しつつ提示！

第一編　総　論
　第一部　名義株式と株主間契約
　第二部　株主間契約の基礎
　　第1章　契約自由の原則
　　第2章　株主間契約の法的性質
　　第3章　株主間契約の会社に対する効力
　第三部　株主間契約の種類
　　第1章　共同事業開始段階での株主間契約
　　第2章　中小企業における株主間契約の種類
第二編　株主間契約の効力
　第一部　議決権拘束株主間契約
　第二部　株主間契約の履行強制
　　第1章　基礎的留意事項
　　第2章　強制執行・仮地位仮処分
　　第3章　取締役会における株主間契約
第三編　各　論
　　第1章　従業員持株会による親族外事業承継の株主間契約
　　第2章　従業員持株会の株式会社化
　　第3章　長期議決権吸収信託分割株主間契約

発刊日	書籍名
2023年 12月25日刊	**これで安心！ 地域ユニオン（合同労組）への対処法〔補訂版〕** **――団交準備・交渉・妥結・団交外活動への対応――**

A5判・238頁・　廣上精一・三上安雄・大山圭介・根本義尚　著

労使の対立が先鋭化しがちな地域ユニオン（合同労組）との交渉を企業側代理人としての経験豊富な弁護士が、あるべき対応のノウハウをＱ＆Ａ形式でわかりやすく解説！　「大きな声に驚かない」、「繰り返しや沈黙を恐れない」、「議事録への署名をユニオンから求められた場合どうするか？」などの実践的アドバイスを掲載しているため、はじめての団体交渉にも安心して臨むことができる！

第1部　総論
　1　地域ユニオン（合同労組）とは何か
　2　地域ユニオンの問題点
　3　地域ユニオンから団体交渉を申し入れられた場合の対処法
　4　地域ユニオンとの団体交渉での注意点
　5　地域ユニオンとの団体交渉を終えるときの注意点
　6　地域ユニオンの団体交渉以外の活動に対する対応
第2部　各論
　1　地域ユニオン（合同労組）とは何か
　2　地域ユニオンの問題点
　3　地域ユニオンから団体交渉を申し入れられた場合の対処法
　4　義務的団交事項か否かの判断
　5　紛争別の団体交渉の準備
　6　地域ユニオンとの団体交渉での注意点
　7　地域ユニオンとの団体交渉を終えるときの注意点
　8　地域ユニオンの団体交渉以外の活動に対する対応